

■株主メモ

| | |
|------------------|--|
| 事業年度 | 12月1日～翌年11月30日 |
| 期末配当金受領 株主確定日 | 11月30日 |
| 中間配当金受領 株主確定日 | 5月31日 |
| 定時株主総会 | 毎年2月 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 株主名簿管理人 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 特別口座の 口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 |
| 公告の方法 | 電子公告により行う 公告掲載URL http://www.maru8.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときには、 日本経済新聞に公告いたします。) |

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

■コーポレートサイト

当社のコーポレートサイトでは、株主・投資家の皆様に対し、最新の情報を紹介しております。

<http://www.maru8.co.jp>

丸八倉庫

検索



■個人向けトランクルームサービス

当社では個人向けトランクルームサービスを提供しております。

<https://www.webtrunk.co.jp>

ウェブトランク

検索



第124期 第2四半期株主通信

2018年12月1日▶2019年5月31日

CONTENTS

| | |
|-----------|---|
| トップインタビュー | 1 |
| 業績ハイライト | 2 |
| セグメント別概況 | 3 |
| 連結財務諸表の概要 | 4 |
| 会社の概況 | 5 |
| 株式情報 | 6 |



 **丸八倉庫株式会社**

(証券コード9313)

東京都江東区富岡2-1-9 HF門前仲町ビルディング4階

 **丸八倉庫株式会社**

トップインタビュー



代表取締役社長
峯島 一郎

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援、ご協力を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。
さて、第124期（2018年12月1日から2019年11月30日まで）の第2四半期決算が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。
なお、今後につきましても、業績の向上を目指して更に努力する所存でございますので、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年8月

Q 当第2四半期の業績についてお聞かせください。

A 各種設備投資の効果が浸透し、前年同期比で増収増益を確保しました。

物流業界におきましては、国内貨物の荷動きは堅調に推移しているものの、競争の激化や人手不足等を背景としたコスト高により、厳しい状況が続いております。また、不動産賃貸業界におきましては、需給改善の兆しはあるものの賃料水準の本格的回復には至っておりません。

このような状況の下、当社グループは「新中期経営計画（2019-2023）」に掲げた事業戦略に基づいて、各施策を着実に実行しながら業績の確保に努めております。物流事業においては、きめ細かなサービスを提供しながら、既存顧客との取引拡大や新規顧客の獲得に努めており、各営業所の稼働率は高い水準で推移しております。また、不動産事業においては、賃貸マンション、賃貸オフィスビルともに安定的に稼働しており、収益基盤の増強が図られつつあります。物流事業、不動産事業ともに計画通り設備投資を進めてきたことにより、前年同期比で増収増益を確保することができました。

この結果、売上高は2,540百万円（前年同期比6%増）、営業利益は366百万円（同55%増）、経常利益は362百万円（同88%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は243百万円（同93%増）となりました。

Q 今後の事業見通しについてお聞かせください。

A 新中期経営計画の施策を着実に実行しながら、企業価値の向上に努めてまいります。

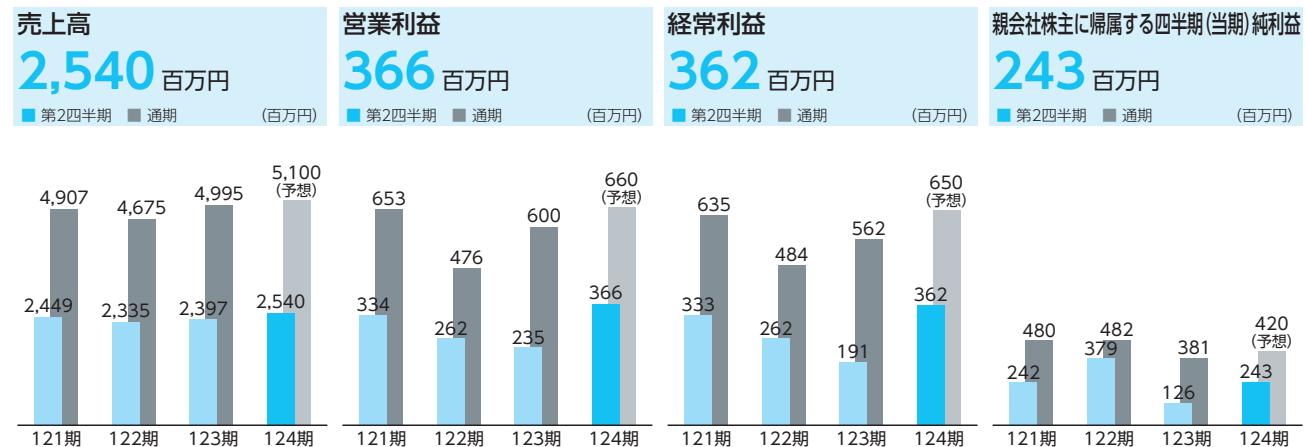
今後の経済動向につきましては、通商問題の動向が世界経済に与える影響のほか、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響等に留意を要する状況ながら、雇用・所得環境の改善が続き、各種政策の効果もあって、国内景気は緩やかな回復傾向が続くものと思われま。

このような状況の下、当社グループは「新中期経営計画（2019-2023）」の各施策を推進し、物流事業セグメントならびに不動産事業セグメントにおける収益基盤の増強を図りながら、企業価値の向上に努めてまいります。

当期の業績予想につきましては、物流事業における安定稼働や不動産事業における不動産賃貸収入の増加により増収増益を目指す計画としており、通期見通しとして、売上高5,100百万円、営業利益660百万円、経常利益650百万円、親会社株主に帰属する当期純利益420百万円と予想しております。

株主の皆様におかれましては、引き続きなお一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

業績ハイライト



セグメント別概況



物流事業

事業内容

【倉庫業】 貨物保管・荷役作業・貸倉庫業務
【運送業】 首都圏・東北地区を拠点とした貨物の運送

売上高 **2,229** 百万円 セグメント利益 **435** 百万円

物流事業では、保管料・荷役料等が増加したことにより、売上高は前年同期比9百万円増の2,229百万円となり、セグメント利益は運賃コスト等の増加により前年同期比5百万円減の435百万円となりました。



不動産事業

事業内容

【不動産業】 不動産の賃貸および管理、売買・仲介、コンサルティング

売上高 **310** 百万円 セグメント利益 **152** 百万円

不動産事業では、不動産賃貸料が増加したことにより、売上高は前年同期比133百万円増の310百万円となり、セグメント利益は前年同期比111百万円増の152百万円となりました。

機密文書回収サービス

お客様のオフィスに、専用のセキュリティボックスを設置し、機密文書を回収、廃棄するサービスをご提供しております。専用ボックスはシュレッダーと比べて、電気代およびメンテナンスの費用がかからない点が強みです。また、当社はプライバシーマークを取得しており、お預かりした機密文書は、提携会社の万全なセキュリティの下で廃棄されます。このような機密文書回収サービスは、紙資源の有効活用に繋がる循環型社会に貢献するほか、お客様の手間およびコストの削減につながるとご好評をいただいております。



サービスの流れ

1.廃棄

設置した専用ボックスの中に、不要な機密文書を投入します。



2.回収

当社ドライバーが専用車でお引き取りいたします。



3.溶解処理

専用の溶解処理施設で機密文書を廃棄し、環境に優しい再生紙やトイレットペーパーなどにリサイクルされます。



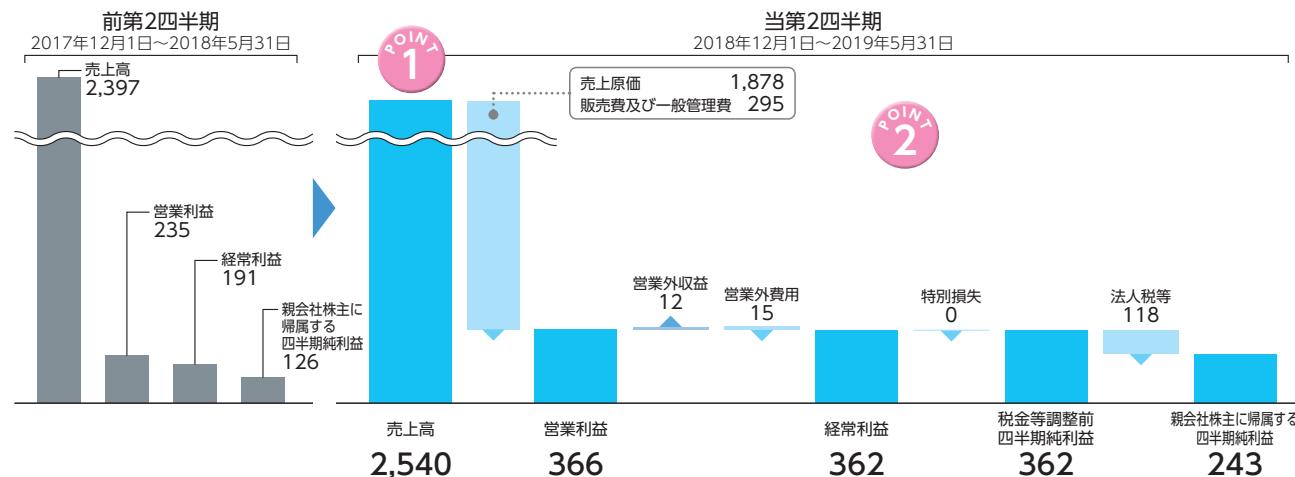
4.証明書

廃棄処理が完了した後、証明書を発行し、お客様へお届けいたします。

連結財務諸表の概要

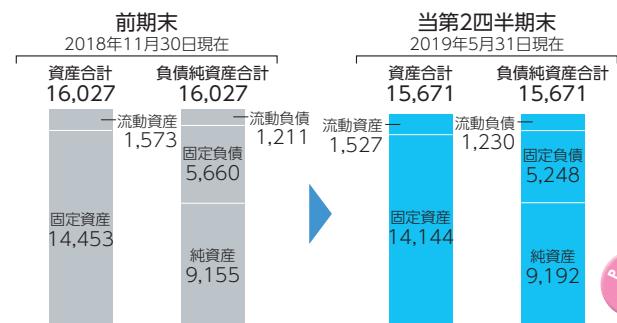
■ 連結損益計算書の概要

(単位：百万円)



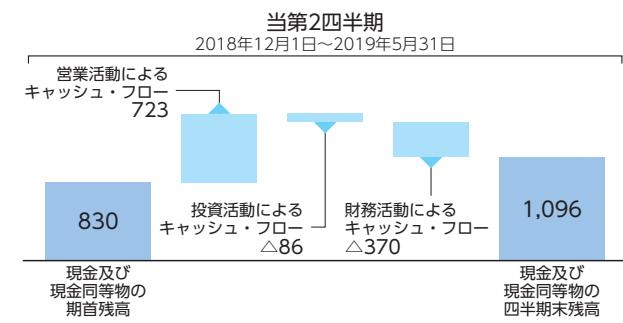
■ 連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



(注) 「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計期間の期首から適用しております。これに伴い、連結貸借対照表の「前期末」については、当該会計基準等を遡って適用した後の金額としております。

- POINT 1** 新規倉庫の稼働率向上や賃貸不動産の取得により収益基盤強化が図られつつあります。
- POINT 2** 収益増強のほか各種コストの削減により前年同期比で増益となりました。
- POINT 3** 負債圧縮に伴い、自己資本比率は前期末比で改善し、58.5%となりました。

▶ 詳細な財務情報は <http://www.maru8.co.jp/ir.html>

会社の概況

会社概要

商号 丸八倉庫株式会社
 英文 Maruhachi Warehouse Company, Limited
 設立 1934年3月
 資本金 25億2,760万円
 従業員数 52名 (2019年5月31日現在)

役員

代表取締役社長 峯島 一郎
 常務取締役 神保 信利
 常務取締役 宮沢 浩元
 取締役 谷 健次
 取締役 山口 正志
 取締役 佐藤 久和
 常勤監査役 廣田 雄作
 監査役 園田 邦一
 監査役 木下 和彦

事業所

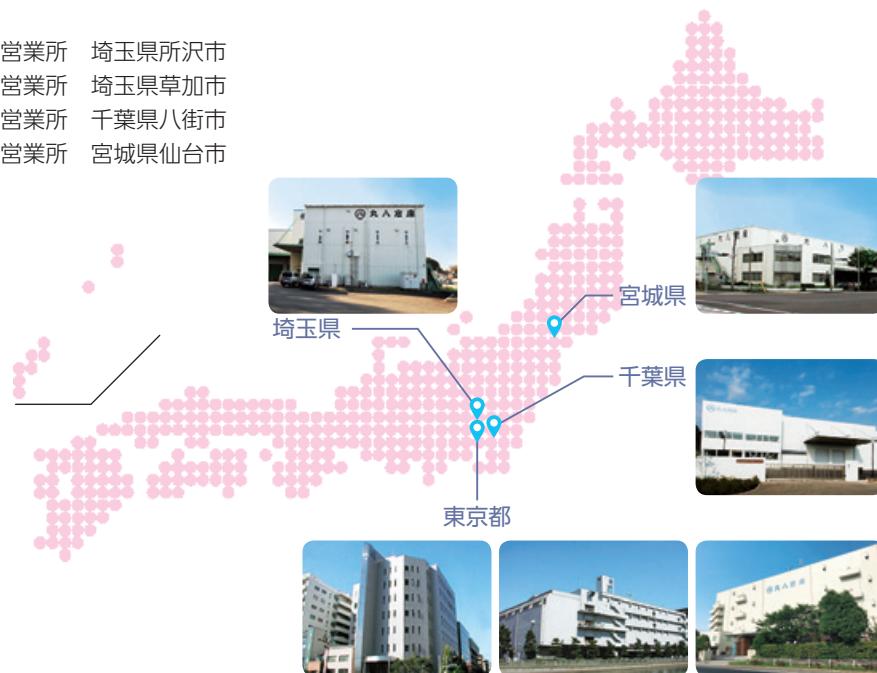
当社の主要な事業所

| | | | |
|-------|---------|-------|--------|
| 高橋営業所 | 東京都江東区 | 埼玉営業所 | 埼玉県所沢市 |
| 若洲営業所 | 東京都江東区 | 草加営業所 | 埼玉県草加市 |
| 葛西営業所 | 東京都江戸川区 | 八街営業所 | 千葉県八街市 |
| 板橋営業所 | 東京都板橋区 | 仙台営業所 | 宮城県仙台市 |

子会社の事業所

東北丸八運輸株式会社
 宮城県仙台市若林区卸町東4-1-11

丸八クワイエット株式会社
 東京都江東区富岡2-1-9
 HF門前仲町ビルディング4階



株式情報

2019年5月31日現在

株式の状況

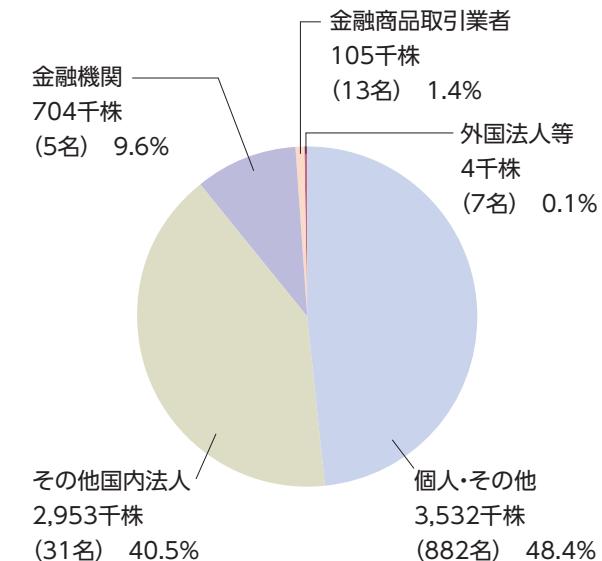
発行済株式の総数 7,300,000株
 株主数 938名

大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|----------------|---------|---------|
| 尾張屋土地株式会社 | 1,639 | 28.10 |
| 山崎商事株式会社 | 400 | 6.86 |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 327 | 5.61 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 230 | 3.94 |
| 養命酒製造株式会社 | 200 | 3.43 |
| 峯島 一郎 | 174 | 2.99 |
| 有限会社藍屋 | 168 | 2.88 |
| ホーチキ株式会社 | 155 | 2.66 |
| 榊原 学 | 133 | 2.28 |
| 有限会社八峯 | 132 | 2.26 |

(注) 持株比率は、自己株式(1,466,764株)を控除し、小数点以下第3位を四捨五入して計算しております。

所有者別分布状況



(注) 1. 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
 2. 自己株式(1,466,764株)は、個人・その他に含めております。

株主の皆様のお声を聞かせてください

当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を差しさせていただきます

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>
 アクセスコード 9313

いいかぶ 検索

空メールによりURL自動返信 kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

携帯電話からもアクセスできます QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する[e-株主リサーチ]サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
 ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。
 ●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-6779-9487(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com